

## 葬儀や墓、遺言 生前に準備

札幌市内の行政書士や葬儀業者らが「終活支援センター」(佐久間三男代表、札幌)を発足させ、来春の本格的な活動開始を目指して準備を進めている。葬儀や墓、遺言など幅広い相談に応じ、必要なら専門家を紹介するワンストップ窓口を目指す。

(藤田香織里)

行政書士、葬儀業者のほか霊園、高齢者住宅の事業者ら計11人で今年6月に発足。NPO法人認証を申請している。

# 終活

# 支援します

### 行政書士、事業者が「センター」

同センターによる人から相談を受ける事と、少子高齢化の進展 例も一般化しつつある。また、葬儀など、親族付き合いの希 墓の確保や財産の整理、遺言書作成など、薄化などから、残され 整理、遺言書作成など、た親族の負担を軽くす 幅広い分野で相談先が 学術も行つ予定。るためや、自分の葬儀 必要となる。そのため、 鈴木全明副代表(64)を希望するスタイルで ワンストップ窓口を設 葬儀会社セレモニー

## 来春から本格活動

### 専門家紹介も 多様なニーズに対応

行つてほしいとの考え けることにした。 きょうどう社長は「各分野に詳しい立場から、終活を実際に行 来年3月の相談受け け、責任を持って対応う人は目立つ。また、 付け開始を目指して、 で、責任を持って対応通夜や告別式を行わ 道内各地の葬儀会社 する窓口になりたい」とず、火葬するだけのシ や、社会福祉士ら専門 話している。問い合わせンブルな葬送スタイル 家を対象に、賛助会員 せは同センター090・7659・088「直葬」も増えている。 として相談対応への協 0・7659・088 葬儀業者が生前、本 力を求め、多様なニ 1へ。